

平成30年度建設工事技術者研修会テキスト正誤表(H30.6.14)

【様式0-2】 平成28年度 公共土木工事木材利用実績調査表 (H27継続工事・災害復旧工事を含む)

(担当機関名) (担当者名)

事務所名	① 工事契約金額の合計 (最終請負金額) 単位: 万円	木材使用量(仮設工含む木製型枠除く)				工専用資材の木製品使用状況 (看板・パレット等)												
		② 主な木材使用 工種名	③ 現地発生材 m3	④ 購入材 m3	計 m3	⑤ 型枠対象工事 (件数)	⑥ 型枠使用工事 (件数)	⑥/⑤ 使用率 (%)	⑦ 使用面積 (m <sup>2</sup> )	⑧ 木材換算量 (m <sup>3</sup> )	⑨ 当該工事での購入量 (m <sup>2</sup> )	不製型枠を使用した理由	⑩ 一般型枠 請負業者 (件数)	⑪ 請負業者 (件数)	⑫ 木製資材対象工事 (件数) 請負額 250万円超	⑬ 木製資材を使用した工事契約件数 (件数)	⑭ ⑬/⑫ 使用率 (%)	⑮ 義務化製品以外に使用された主な資材名
					0.00			#DIV/0!		0.00							#DIV/0!	
					0.00			#DIV/0!		0.00							#DIV/0!	
					0.00			#DIV/0!		0.00							#DIV/0!	
					0.00			#DIV/0!		0.00							#DIV/0!	
					0.00			#DIV/0!		0.00							#DIV/0!	
					0.00			#DIV/0!		0.00							#DIV/0!	
					0.00			#DIV/0!		0.00							#DIV/0!	
計	0万円				0.00			#DIV/0!		0.00							#DIV/0!	

【記載要領】

注1: 調査対象は、県発注の公共土木工事(借ものを除く)において、平成28年度に完了した工事(H27年度継続工事と災害復旧工事を含む)を対象とする。

注2: 調査数量は、県産木材の使用状況について記入する。

① 工事契約金額の合計(最終請負金額)・・・公共土木工事の契約額(変更後の最終契約額)の合計金額(単位: 万円)を記入。

なお、維持補修工事や附属工事において、木材を活用しない工事は含めない。(工専用資材の木製品のみを活用している場合も含めない。)

○木材使用量(仮設工含む、木製型枠は除く)

② 主な木材使用工種名・・・事務所内の工事で使用された主な木材工種名(仮設工含む)を記入。

③ 現地発生材m3・・・現場発生を支障木等を使用した数量を記入。

④ 購入材m3・・・購入した材を使用した数量を記入。

○木製型枠の使用状況

⑤ 型枠対象工事(件数)・・・型枠が必要とされるコンクリート工事の契約件数を記入。

⑥ 型枠使用工事(件数)・・・⑥の対象工事のうち、木製型枠が設計された契約件数を記入。

⑦ 使用面積m<sup>2</sup>・・・木製型枠が設計された面積を記入。

⑧ 木材換算量m<sup>3</sup>・・・使用面積(m<sup>2</sup>)を型枠1回使用当たりの木材量(m<sup>3</sup>)に換算した数量(0. 01139m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>)

⑨ 当該工事での購入量m<sup>2</sup>・・・当該契約工事を実施するため、新たに購入した木製型枠の面積を記入。

木製型枠を使用しなかった理由

⑩ 一般型枠・・・型枠対象工事において監督員が一般型枠(合板・鋼製)での使用が必要と判断した場合の件数を記入。

⑪ 請負業者・・・型枠対象工事において、請負業者の都合により木製型枠を使用していない場合の件数を記入。

○工専用資材の木製品の使用状況(看板・パレット等)

⑫ 木製資材対象工事(件数)・・・請負額が250万円を超える工事契約件数を記入。

⑬ 木製資材を使用した件数・・・工専用資材に県産木製の看板やパレットなどを使用した工事契約件数を記入。

⑭ 義務化製品以外に使用された主な資材名・・・義務化以外の県産木製品を使用した場合は主な資材名を記入(例: 現場事務所)。

木材・木製型枠・木製看板等の利用に関する公共土木工事の実績調査表(H27年度より適用)

■ 必ず入力してください  
□ 該当する場合のみ入力してください

発注機関名 (発注事務所名)	A 木材の使用状況					B 木製型枠の使用状況				C 工専用仮設資材への木製品使用状況				備考					
	(2) 木材を使用する工事であるか	(3) 木材を使用した工事・数量 (例: 掘工、延面工、ベンチ、ガードレール、仮設防護柵等)	(4) 木材数量 m3(換算)	(5) 県産材-1 その他-2	(6) コンクリート工事が含まれているか	(7) 木製型枠の使用対象工事であるか	(8) 木製型枠の使用状況	(9) 木製型枠の使用面積 (m <sup>2</sup> )	(10) 木製型枠を使用しない場合の理由	(11) 木製資材の使用状況 (県産木製品)	(12) 使用した県産木製資材名 (複数入力可)	県産材-1	工事看板-2		パレット-3	クッションドラム-4	交通安全等の標示板-5	その他-6	
	はい=1 いいえ=2	※B木製型枠、C木製品は除く			はい=1 いいえ=2	はい=1 いいえ=2	使用=1 未使用=2		⑧が「1」に限り入力	⑩が「1」に限り入力	⑪が「1」に限り入力	⑫が「1」に限り入力	⑬が「1」に限り入力	⑭が「1」に限り入力	⑮が「1」に限り入力	⑯が「1」に限り入力	⑰が「1」に限り入力		
監督職員		(2)が「1」に限り入力																	
工事名																			
工事番号																			
着手日																			
完成日																			
最終請負金額	0万円					0.00m <sup>3</sup>													

参考: 型枠換算率積 0.00m<sup>3</sup>

調査対象は、木材の使用有無に係らず、県発注の公共土木工事が対象(建築物を除く)。

A 木材の利用状況

(1) 工事名・工事番号・工期・工事請負金額等・・・契約書等にもとづき入力。金額は、確定した最終の請負金額を入力。

(2) 木材を使用する工事であるか・・・本工事や仮設工事等に木材を使用する工事の場合は「1」を入力。木材の使用が計画されていない場合は「2」を入力(「2」の場合は③～④は入力不要)。

(3) 木材を使用した工事・数量・・・木材を使用した工種名と数量を工種ごとに入力(木製型枠は⑩～⑫、木製看板等は⑮～⑰は入力)。

(4) 木材数量m3(換算)・・・(2)で使用した木材を量(m3)に換算して入力。(丸太状の製品は製品量を転記。角材や板材の場合は製品量÷歩留まり(0.6)で算出した値。)

(5) 県産材-1、その他-2・・・県産材を使用した場合は「1」、県産材以外の材を使用した場合は「2」を入力。

※木材の使用量をm3に換算できない場合は、「備考欄」に木材の規格、数量(本数、トン数等)、全体数量が把握できる数値を入力する。

B 木製型枠の使用状況

(6) コンクリート工事が含まれているか・・・型枠の種類やコンクリート使用量によらず、コンクリート工事が含まれる場合は「1」、コンクリート工事は無い場合は「2」を入力(「2」の場合は⑦～⑩は入力不要)。

(7) 木製型枠の使用対象工事であるか・・・コンクリート工事の型枠に「木製型枠」が指定されている場合は「1」、指定されていない工事の場合は「2」を入力。

(8) 木製型枠の使用状況・・・(7)の型枠対象工事の現場において、木製型枠を使用している場合は「1」、使用していない場合は「2」を入力(使用していない場合は⑨を入力)。

(9) 木製型枠の使用面積・・・(8)の木製型枠を使用している場合は、木製型枠の使用面積(m<sup>2</sup>)を入力。

(10) 木製型枠を使用しない場合の理由

・・・実施設計では木製型枠となっていたが、請負者の都合により使用していない場合は「1」を入力(施工計画打合せによる変更)。

・・・実施設計では木製型枠となっていたが、地域住民から、木製型枠の使用を反対され使用していない場合は「2」を入力。

・・・「1」及び「2」以外の場合は「3」を入力。

C 工専用仮設資材への木製品使用状況

(11) 木製資材の使用状況・・・共通仮設資材に含む経費から県産の木製資材(看板、パレット等)を使用している場合は「1」、使用していない場合は「2」を入力(使用していない場合は⑫は入力不要)。

(12) 使用した県産木製資材名・・・(11)で使用している場合は、表中の資材番号「1」から「6」を入力。

※様式は、高知県林業振興・環境部 木材産業振興課のホームページからダウンロードしてください。

平成30年度建設工事技術者研修会テキスト正誤表(H30.5.31)

ページ	誤	正																																																																																																																									
3-11	<div style="text-align: center;"> <p><b>5 主要材料 (記載例)</b></p> <p>(注)記載内容が確定後、監督員の署名・押印を受けて下さい。署名・押印の無い場合は認められません。</p> <p>別添様式</p> <p>工事番号 _____ 年度 第 _____ 号</p> <p>監督職員確認欄 職氏名 _____</p> <p>工事名 _____</p> <p>工期 _____ 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>品名</th> <th>規格寸法</th> <th>予定数量</th> <th>製造者</th> <th>納入者</th> <th>品質証明 (有・無)</th> <th>JISマーク表示 (有・無)</th> <th>搬入時期</th> <th>県内産資材</th> <th>木材証明書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート二次製品</td> <td>U型側溝</td> <td>車道用 300</td> <td>50本</td> <td>〇〇ブロック</td> <td>〇〇ブロック</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>10月10日頃</td> <td>〇</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>ボックスカルバート</td> <td>H2m×B3m×1.5m</td> <td>5基</td> <td>〇〇コンクリート</td> <td>△△建材</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>10月10日頃</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木材</td> <td>丸太</td> <td>末口 12cm</td> <td>50本</td> <td>〇〇製材</td> <td>△△商事</td> <td></td> <td></td> <td>10月10日頃</td> <td>〇</td> <td>注1 〇</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>生コンクリート</td> <td>21-8-40 BB</td> <td>150m<sup>3</sup></td> <td>〇コンクリート(有)</td> <td>〇コンクリート(有)</td> <td></td> <td>〇</td> <td>10月 1日頃</td> <td>〇</td> <td>注2 〇 注3 〇 注4 〇</td> </tr> </tbody> </table> <div style="margin-top: 10px;"> <p>※分類欄に、コンクリート二次製品、木材、その他資材の区別を記入すること</p> <p>※品質証明(有・無)の欄には、品質証明書等のある場合にのみ〇印を記入すること。(使用材料の品質証明書等は受注者が保管すること。)</p> <p>※実際に使用する材料を記入すること。</p> <p>※JISマーク表示(有・無)の欄には、旧JIS認定又は新JIS認証のある場合にのみ〇印を記入すること。</p> <p>※納入者の欄には、該当する資材の購入先を記入すること。製造者から直接、購入する場合は製造者名を記入すること。</p> <p>※県内産資材の記入欄は、高知県内で製造・加工された資材を使用する場合に、〇印を記入すること。(必要に応じて製造者の所在地を確認できる資料を整備しておくこと。)</p> <p>※木材証明書の記入欄は、県産木材使用(納入)証明書(高知県内の山林で育成した木であることの証明)がある場合に、〇印を記入すること。</p> <p>※木製型枠、工事看板等の仮設材料は記載の対象とならないので注意すること。</p> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>木材製品の記入について</p> <p>注1: 高知県内の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合</p> <p>注2: 県外の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合</p> <p>注3: 高知県内の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合</p> <p>注4: 県外の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>(注) 砕石や生コンクリートなどの「その他」に分類されるものは県産材であっても対象となりません。</p> <p>(注) 入札参加資格審査の地域点数で加点されるものは、高知県内産の木材又はコンクリート二次製品を使用した場合です。</p> </div>	分類	品名	規格寸法	予定数量	製造者	納入者	品質証明 (有・無)	JISマーク表示 (有・無)	搬入時期	県内産資材	木材証明書	コンクリート二次製品	U型側溝	車道用 300	50本	〇〇ブロック	〇〇ブロック	〇	〇	10月10日頃	〇		"	ボックスカルバート	H2m×B3m×1.5m	5基	〇〇コンクリート	△△建材	〇	〇	10月10日頃	-		木材	丸太	末口 12cm	50本	〇〇製材	△△商事			10月10日頃	〇	注1 〇	その他	生コンクリート	21-8-40 BB	150m <sup>3</sup>	〇コンクリート(有)	〇コンクリート(有)		〇	10月 1日頃	〇	注2 〇 注3 〇 注4 〇	<div style="text-align: center;"> <p><b>5 主要材料 (記載例)</b></p> <p>(注)記載内容が確定後、監督員の署名・押印を受けて下さい。署名・押印の無い場合は認められません。</p> <p>別添様式</p> <p>工事番号 _____ 年度 第 _____ 号</p> <p>監督職員確認欄 職氏名 _____</p> <p>工事名 _____</p> <p>工期 _____ 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>品名</th> <th>規格寸法</th> <th>予定数量</th> <th>製造者</th> <th>納入者</th> <th>品質証明 (有・無)</th> <th>JISマーク表示 (有・無)</th> <th>搬入時期</th> <th>県内産資材</th> <th>木材証明書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート二次製品</td> <td>U型側溝</td> <td>車道用 300</td> <td>50本</td> <td>〇〇ブロック</td> <td>〇〇ブロック</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>10月10日頃</td> <td>〇</td> <td></td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>ボックスカルバート</td> <td>H2m×B3m×1.5m</td> <td>5基</td> <td>〇〇コンクリート</td> <td>△△建材</td> <td>〇</td> <td>〇</td> <td>10月10日頃</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木材</td> <td>丸太</td> <td>末口 12cm</td> <td>50本</td> <td>〇〇製材</td> <td>△△商事</td> <td></td> <td></td> <td>10月10日頃</td> <td>〇</td> <td>注1 〇</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>注2 - 注3 〇 注4 -</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>生コンクリート</td> <td>21-8-40 BB</td> <td>150m<sup>3</sup></td> <td>〇コンクリート(有)</td> <td>〇コンクリート(有)</td> <td></td> <td>〇</td> <td>10月 1日頃</td> <td>〇</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="margin-top: 10px;"> <p>※分類欄に、コンクリート二次製品、木材、その他資材の区別を記入すること</p> <p>※品質証明(有・無)の欄には、品質証明書等のある場合にのみ〇印を記入すること。(使用材料の品質証明書等は受注者が保管すること。)</p> <p>※実際に使用する材料を記入すること。</p> <p>※JISマーク表示(有・無)の欄には、旧JIS認定又は新JIS認証のある場合にのみ〇印を記入すること。</p> <p>※納入者の欄には、該当する資材の購入先を記入すること。製造者から直接、購入する場合は製造者名を記入すること。</p> <p>※県内産資材の記入欄は、高知県内で製造・加工された資材を使用する場合に、〇印を記入すること。(必要に応じて製造者の所在地を確認できる資料を整備しておくこと。)</p> <p>※木材証明書の記入欄は、県産木材使用(納入)証明書(高知県内の山林で育成した木であることの証明)がある場合に、〇印を記入すること。</p> <p>※木製型枠、工事看板等の仮設材料は記載の対象とならないので注意すること。</p> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>木材製品の記入について</p> <p>注1: 高知県内の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合</p> <p>注2: 県外の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合</p> <p>注3: 高知県内の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合</p> <p>注4: 県外の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>(注) 砕石や生コンクリートなどの「その他」に分類されるものは県産材であっても対象となりません。</p> <p>(注) 入札参加資格審査の地域点数で加点されるものは、高知県内産の木材又はコンクリート二次製品を使用した場合です。</p> </div>	分類	品名	規格寸法	予定数量	製造者	納入者	品質証明 (有・無)	JISマーク表示 (有・無)	搬入時期	県内産資材	木材証明書	コンクリート二次製品	U型側溝	車道用 300	50本	〇〇ブロック	〇〇ブロック	〇	〇	10月10日頃	〇		"	ボックスカルバート	H2m×B3m×1.5m	5基	〇〇コンクリート	△△建材	〇	〇	10月10日頃	-		木材	丸太	末口 12cm	50本	〇〇製材	△△商事			10月10日頃	〇	注1 〇											注2 - 注3 〇 注4 -	その他	生コンクリート	21-8-40 BB	150m <sup>3</sup>	〇コンクリート(有)	〇コンクリート(有)		〇	10月 1日頃	〇	
分類	品名	規格寸法	予定数量	製造者	納入者	品質証明 (有・無)	JISマーク表示 (有・無)	搬入時期	県内産資材	木材証明書																																																																																																																	
コンクリート二次製品	U型側溝	車道用 300	50本	〇〇ブロック	〇〇ブロック	〇	〇	10月10日頃	〇																																																																																																																		
"	ボックスカルバート	H2m×B3m×1.5m	5基	〇〇コンクリート	△△建材	〇	〇	10月10日頃	-																																																																																																																		
木材	丸太	末口 12cm	50本	〇〇製材	△△商事			10月10日頃	〇	注1 〇																																																																																																																	
その他	生コンクリート	21-8-40 BB	150m <sup>3</sup>	〇コンクリート(有)	〇コンクリート(有)		〇	10月 1日頃	〇	注2 〇 注3 〇 注4 〇																																																																																																																	
分類	品名	規格寸法	予定数量	製造者	納入者	品質証明 (有・無)	JISマーク表示 (有・無)	搬入時期	県内産資材	木材証明書																																																																																																																	
コンクリート二次製品	U型側溝	車道用 300	50本	〇〇ブロック	〇〇ブロック	〇	〇	10月10日頃	〇																																																																																																																		
"	ボックスカルバート	H2m×B3m×1.5m	5基	〇〇コンクリート	△△建材	〇	〇	10月10日頃	-																																																																																																																		
木材	丸太	末口 12cm	50本	〇〇製材	△△商事			10月10日頃	〇	注1 〇																																																																																																																	
										注2 - 注3 〇 注4 -																																																																																																																	
その他	生コンクリート	21-8-40 BB	150m <sup>3</sup>	〇コンクリート(有)	〇コンクリート(有)		〇	10月 1日頃	〇																																																																																																																		
		<p style="color: red; font-weight: bold;">5 主要材料</p> <p style="color: red;">・木材の「県内産資材、木材証明」記載欄を訂正。</p>																																																																																																																									

5 主要材料 (記載例)											別添様式
監督職員確認欄 職氏名 _____ 印		工事番号	年度 第 号								
		工事名									
		工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日								
分類	品名	規格寸法	予定数量	製造者	納入者	品質証明 (有・無)	JISマーク表示 (有・無)	搬入時期	県内産資材	木材証明書	
コンクリート二次製品	U型側溝	車道用 300	50本	〇〇ブロック	〇〇ブロック	〇	〇	10月10日頃	〇		
"	ボックスカルバート	H2m×B3m×1.5m	5基	〇〇コンクリート	△△建材	〇	〇	10月10日頃	-		
木材	丸太	末口 12cm	50本	〇〇製材	△△商事			10月10日頃	〇	〇	
その他	生コンクリート	21-8-40 BB	150m <sup>3</sup>	〇コンクリート(有)	〇コンクリート(有)	〇		10月 1日頃	〇	注1	
										注2	
										注3	
										注4	

主要な材料のみの記載でよい。  
大型ブロック等で、標準型・半角型等々がある場合、全ての記載は必要なく標準型のみでよい。

県内産資材・・・高知県内で製造加工  
必要に応じて、所在地を確認できる資料  
を監督員に提示すること。

※分類欄に、コンクリート二次製品、木材、その他資材の区別を記入すること  
※品質証明(有・無)の欄には、品質証明書等のある場合にのみ〇印を記入すること。(使用材料の品質証明書等は受注者が保管すること。)  
※実際に使用する材料を記入すること。  
※JISマーク表示(有・無)の欄には、旧JIS認定又は新JIS認定のある場合にのみ〇印を記入すること。  
※納入者の欄には、該当する資材の購入先を記入すること。製造者から直接購入する場合は製造者名を記入すること。  
※県内産資材の記入欄は、高知県内で製造・加工された資材を使用する場合に、〇印を記入すること。(必要に応じて製造者の所在地を確認できる資料を整備しておくこと。)  
※木材証明書の記入欄は、県産木材使用(納入)証明書(高知県の山林で育成した木であることの証明)がある場合に、〇印を記入すること。  
※木製型枠、工事看板等の仮設材料は記載の対象とならないので注意すること。

木材製品の記入について  
注1: 高知県の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合  
注2: 県外の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合  
注3: 高知県の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合  
注4: 県外の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合

5 主要材料 (記載例)											別添様式
監督職員確認欄 職氏名 _____ 印		工事番号	年度 第 号								
		工事名									
		工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日								
分類	品名	規格寸法	予定数量	製造者	納入者	品質証明 (有・無)	JISマーク表示 (有・無)	搬入時期	県内産資材	木材証明書	
コンクリート二次製品	U型側溝	車道用 300	50本	〇〇ブロック	〇〇ブロック	〇	〇	10月10日頃	〇		
"	ボックスカルバート	H2m×B3m×1.5m	5基	〇〇コンクリート	△△建材	〇	〇	10月10日頃	-		
木材	丸太	末口 12cm	50本	〇〇製材	△△商事			10月10日頃	〇	注1	
										注2	
										注3	
										注4	
その他	生コンクリート	21-8-40 BB	150m <sup>3</sup>	〇コンクリート(有)	〇コンクリート(有)	〇		10月 1日頃	〇		

主要な材料のみの記載でよい。  
大型ブロック等で、標準型・半角型等々がある場合、全ての記載は必要なく標準型のみでよい。(写真撮影も標準型のみでよい)

県内産資材・・・高知県内で製造加工  
必要に応じて、所在地を確認できる資料  
を監督員に提示すること。

※分類欄に、コンクリート二次製品、木材、その他資材の区別を記入すること  
※品質証明(有・無)の欄には、品質証明書等のある場合にのみ〇印を記入すること。(使用材料の品質証明書等は受注者が保管すること。)  
※実際に使用する材料を記入すること。  
※JISマーク表示(有・無)の欄には、旧JIS認定又は新JIS認定のある場合にのみ〇印を記入すること。  
※納入者の欄には、該当する資材の購入先を記入すること。製造者から直接購入する場合は製造者名を記入すること。  
※県内産資材の記入欄は、高知県内で製造・加工された資材を使用する場合に、〇印を記入すること。(必要に応じて製造者の所在地を確認できる資料を整備しておくこと。)  
※木材証明書の記入欄は、県産木材使用(納入)証明書(高知県の山林で育成した木であることの証明)がある場合に、〇印を記入すること。  
※木製型枠、工事看板等の仮設材料は記載の対象とならないので注意すること。

木材製品の記入について  
注1: 高知県の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合  
注2: 県外の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合  
注3: 高知県の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合  
注4: 県外の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合

**5 主要材料**  
 ・木材の「県内産資材、木材証明」記載欄を訂正。  
 ・左側の吹き出し内に(写真撮影も標準型のみでよい)を追記。

## 木材・木製型枠・木製看板等の利用に関する公共土木工事の実績調査表(H27年度より適用)

←必ず入力してください  
 ←該当する場合のみ入力してください

(1) 工事名・工事番号 工期・工事請負金額等	A 木材の使用状況				B 木製型枠の使用状況					C 工事中仮設資材への木製品使用状況		備考
	(2) 木材を使用する工事であるか  はい=1 いいえ=2	(3) 木材を使用した工種・数量 (例: 柵工、法面工、ベンチ、ガードレール、仮設防護柵等)  ※B木製型枠、C木製品は除く	(4) 木材数量 m3(換算)	(5) 県産材=1 その他=2	(6) コンクリート工事が含まれているか  はい=1 いいえ=2	(7) 木製型枠の使用対象工事であるか  はい=1 いいえ=2	(8) 木製型枠の使用状況  使用有=1 未使用=2	(9) 木製型枠の使用面積 (m2)  (8)が「1」に限り入力↓	(10) 木製型枠を使用しない場合の理由  請負者=1 住民の反対=2 その他=3	(11) 木製資材の使用状況 (県産木製品)  使用有=1 未使用=2	(12) 使用した県産木製資材名 (複数入力可) 掲示板=1 工事看板=2 バリケード=3 クッションドラム=4 交通安全等の標示板=5 その他=6	
発注機関名 (発注事務所名)												
監督職員		(2)が「1」に限り入力 ↓										
工事名	←入力			←入力	←入力	←入力	←入力	←入力	←入力	←入力		←入力
工事番号				←入力							←入力	
工期 着手日				←入力							←入力	
完成日				←入力							←入力	
最終請負金額		0万円	計	0.00m3							←入力	

参考: 型枠換算材積 0.00m3

### 記載要領

調査対象は、木材の使用有無に係らず、県発注の公共土木工事が対象(建築物を除く)。

#### A 木材の利用状況

- (1)「工事名・工事番号・工期・工事請負金額等」…契約書等にもとづき入力。金額は、確定した最終の請負金額を入力。
- (2)「木材を使用する工事であるか」…本工事や仮設工事等に木材を使用する工事の場合は「1」を入力、木材の使用が計画されていない場合は「2」を入力(「2」の場合は(3)～(4)は入力不要)。
- (3)「木材を使用した工種・数量」…木材を使用した工種名と数量を工種ごとに入力(木製型枠は(6)～(11)、木製看板等は(12)～(14)へ入力)。
- (4)「木材数量m3(換算)」…(2)で使用した木材を量(m3)に換算して入力。(丸太状の製品は製品量を転記。角材や板材の場合は製品量÷歩留まり(0.6)で算出した値。)
- (5)「県産材=1、その他=2」…県産材を使用した場合は「1」、県産材以外の材を使用した場合は「2」を入力。  
※木材の使用量をm3に換算できない場合は、「備考欄」に木材の規格、数量(本数、トン数等)、全体数量が把握できる数値を入力する。

#### B 木製型枠の使用状況

- (6)「コンクリート工事が含まれているか」…型枠の種類やコンクリート使用量によらず、コンクリート工事が含まれる場合は「1」、コンクリート工事が無い場合は「2」を入力(「2」の場合は(7)～(10)は入力不要)。
- (7)「木製型枠の使用対象工事であるか」…コンクリート工事の型枠に「木製型枠」が指定されている場合は「1」、指定されていない工事の場合は「2」を入力。
- (8)「木製型枠の使用状況」…(7)の型枠対象工事の現場において、木製型枠を使用している場合は「1」、使用していない場合は「2」を入力(使用していない場合は(10)を入力)。
- (9)「木製型枠の使用面積」…(8)で木製型枠を使用している場合は、木製型枠の使用面積(m<sup>2</sup>)を入力。
- (10)「木製型枠を使用しない場合の理由」
  - …実施設計では木製型枠となっていたが、請負者の都合により使用していない場合は「1」を入力(施工計画打合せによる変更)。
  - …実施設計では木製型枠となっていたが、地域住民から、木製型枠の使用を反対され使用していない場合は「2」を入力。
  - …「1」及び「2」以外の場合は「3」を入力。

#### C 工事中仮設資材への木製品使用状況

- (11)「木製資材の使用状況」…共通仮設費に含む経費から県産の木製資材(看板、バリケード等)を使用している場合は「1」、使用していない場合は「2」を入力(使用していない場合は(12)は入力不要)。
- (12)「使用した県産木製資材名」…(11)で使用している場合は、表中の資材番号「1」から「6」を入力。

## 5 主要材料（記載例）

(注)記載内容が確定後、監督員の署名・押印を受けて下さい。署名・押印の無い場合は認められません。

別添様式

監督職員確認欄 職氏名 \_\_\_\_\_

工事番号  
工事名  
工期

年度 第 号

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

分類	品名	規格寸法	予定数量	製造者	納入者	品質証明 (有・無)	JISマーク表示 (有・無)	搬入時期	県内産資材	木材証明書
コンクリート二次製品	U型側溝	車道用 300	50本	〇〇ブロック	〇〇ブロック	○	○	10月10日頃	○	
"	ボックスカルバート	H2m×B3m×1.5m	5基	〇〇コンクリート	△△建材	○	○	10月10日頃	-	
木材	丸太	末口 12cm	50本	〇〇製材	△△商事			10月10日頃	○	注1 ○
									-	注2 -
									-	注3 ○
									-	注4 -
その他	生コンクリート	21-8-40 BB	150m <sup>3</sup>	○コンクリート(有)	○コンクリート(有)		○	10月 1日頃	○	

(注)入札参加資格審査の地域点数で加点されるものは、高知県内産の木材又はコンクリート二次製品を使用した場合です。

(注)砕石や生コンクリートなどの「その他」に分類されるものは県産材であっても対象となりません。

※分類欄に、コンクリート二次製品、木材、その他資材の区別を記入すること

※品質証明(有・無)の欄には、品質証明書等のある場合にのみ○印を記入すること。(使用材料の品質証明書等は受注者が保管すること。)

※実際に使用する材料を記入すること。

※JISマーク表示(有・無)の欄には、旧JIS認定又は新JIS認証のある場合にのみ○印を記入すること。

※納入者の欄には、該当する資材の購入先を記入すること。製造者から直接、購入する場合は製造者名を記入すること。

※県内産資材の記入欄は、高知県内で製造・加工された資材を使用する場合に、○印を記入すること。(必要に応じて製造者の所在地が確認できる資料を整備しておくこと。)

※木材証明書の記入欄は、県産木材使用(納入)証明書(高知県内の山林で育成した木であることの証明)がある場合に、○印を記入すること。

※木製型枠、工事看板等の仮設材料は記載の対象とならないので注意すること。

### 木材製品の記入について

注1: 高知県内の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合

注2: 県外の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合

注3: 高知県の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合

注4: 県外の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合

# 5 主要材料（記載例）

別添様式

監督職員確認欄 職氏名 \_\_\_\_\_

工事番号  
工事名  
工期

年度 第 号

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

分類	品名	規格寸法	予定数量	製造者	納入者	品質証明 (有・無)	JISマーク表示 (有・無)	搬入時期	県内産資材	木材証明書
コンクリート二次製品	U型側溝	車道用 300	50本	〇〇ブロック	〇〇ブロック	○	○	10月10日頃	○	
"	ボックスカルバート	H2m×B3m×1.5m	5基	〇〇コンクリート	△△建材	○	○	10月10日頃	-	
木材	丸太	末口 12cm	50本	〇〇製材	△△商事			10月10日頃	○ 注1 ○	
									- 注2 -	
									- 注3 ○	
									- 注4 -	
その他	生コンクリート	21-8-40 BB	150m <sup>3</sup>	〇コンクリート(有)	〇コンクリート(有)		○	10月 1日頃	○	
主要な材料のみの記載でよい。 大型ブロック等で、標準型・半角型等々がある場合、全ての記載 は必要なく標準型のみでよい。(写真撮影も標準型のみでよい)				県内産資材……高知県内で製造加工 必要に応じて、所在地を確認できる資 料を監督員に提示すること。						

7-14

- ※分類欄に、コンクリート二次製品、木材、その他資材の区別を記入すること
- ※品質証明(有・無)の欄には、品質証明書等のある場合にのみ○印を記入すること。(使用材料の品質証明書等は受注者が保管すること。)
- ※実際に使用する材料を記入すること。
- ※JISマーク表示(有・無)の欄には、旧JIS認定又は新JIS認証のある場合にのみ○印を記入すること。
- ※納入者の欄には、該当する資材の購入先を記入すること。製造者から直接、購入する場合は製造者名を記入すること。
- ※県内産資材の記入欄は、高知県内で製造・加工された資材を使用する場合に、○印を記入すること。(必要に応じて製造者の所在地が確認できる資料を整備しておくこと。)
- ※木材証明書の記入欄は、県産木材使用(納入)証明書(高知県内の山林で育成した木であることの証明)がある場合に、○印を記入すること。
- ※木製型枠、工事看板等の仮設材料は記載の対象とならないので注意すること。

木材製品の記入について  
 注1: 高知県内の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合  
 注2: 県外の山林で育成した木を高知県内で製造・加工している場合  
 注3: 高知県の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合  
 注4: 県外の山林で育成した木を県外で製造・加工している場合